

金賞 金原 圭佑君
札幌建築デザイン専門学校建築工学科 知床再生記

知床の海岸沿いに建つ歴史館、リノベーション住宅、バンガローの複合プロジェクトである。産業の後継者の減少や環境問題などの現実的な問題意識に立ち、ありのままの知床を見せることを建築の機能としている。海への視界を遮らない低層の歴史館から、より自然の深部へ誘われる空間構成、それぞれの空間のシークエンスが知床を見せるという設計意図を美しく建築化している。コンセプトを空間に置き換える技量、設計意図を正確に伝えるプレゼンテーション技術などによる総合力に加え、壁面で構成されたファサードが印象的な建築であり、金賞に値すると評価した。

(文責：菅原 秀見)

